広島県民文化センター

ひろしま神楽定期公演 2023

本日はご来場いただき、まことにありがとうございます。
当公演では、全てのお客様に気持ちよく安心して神楽を鑑賞していただくため、
下記のルールを設けています。ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

(1)会場内での**飲食は禁止とさせていただきます。**
(2)上演中の立ち歩きや大声での私語など**他のお客様のご迷惑になる行為**はご遠慮下さい。
(3)お子様連れの方は、お子様が舞台の前に出られると、演出等で**危険**な場合がございます。
　着席での鑑賞をお願いします。
(4)客席内すべてのお席で写真撮影可能です。下記ルールを守って撮影してください。
　※ビデオカメラなどを使用しての動画撮影、フラッシュの使用は禁止
　※三脚などを使用しての撮影禁止(マスコミ関係など主催者の許可を得ている場合を除く)
(5)会場内でのマスクの着用については、お客様の判断にお任せいたします。
　ただし、会話や声援の際は、マスクをご着用ください。
　※その他の感染対策に関しては行政の指針に基づき実施しております。

どうぞ、最後までごゆっくりお楽しみ下さい。

4月12日のタイムスケジュール

出演:亀山神楽団(広島市)

18:00　開場
19:00　団長挨拶
19:05　亀山神楽団『悪狐伝』
19:45　終演(予定)

※記載の時間は目安です。多少前後する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

撮影について

#hiroshimakaguraを付けて
SNSに写真を投稿しよう!
ひろしま神楽の魅力を発信してください!!

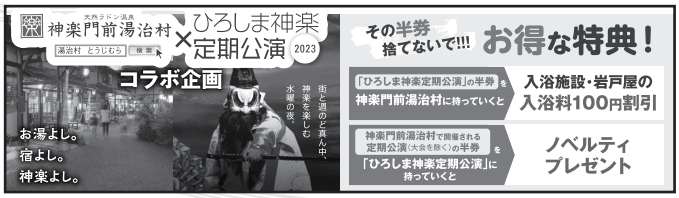
以下の禁止事項を遵守し、周囲の方へご迷惑とならないようご配慮の上撮影をお願いいたします。

禁止事項
- ●動画の撮影
- ●フラッシュを使用
- ●三脚、一脚を使用
- ●撮影された画像の営利目的での使用

アンケートにご協力ください!

ひろしま神楽定期公演では皆様のご意見、ご感想を今後の参考にさせていただくため、アンケートを実施しております。
QR コードをスキャンし、アンケートへご回答ください。ご協力よろしくお願いいたします。

こちらからご回答ください



亀山神楽団(かめやまかぐらだん) ～広島市安佐北区～

私たち亀山神楽団の歴史は、比較的浅く、昭和47年に神楽経験者数名が集まり、亀山地区で同好会を作って活動が始まりました。昭和61年には、現在の「亀山神楽団」と改め、現在、10数名で活動していますが、当時のメンバーは2名程で、「亀山こども神楽」の卒業生など、若いメンバーが多いのが特徴です。演目は、矢上系六調子旧舞と阿須那系八調子新舞で構成しており、『塵倫』『鍾馗』『日本武尊』『安珍清姫』『茨木』などが代表的なものです。

私たちが目指すのは、郷土芸能の保存と発展のため、この神楽を次世代に継承していく事です。

また、地域の方々との交流、子供神楽への指導等といった事も課題です。こうした課題を持ち、人生の先輩他、多くの方々のご指導を頂きながら精進して参りたいと思います。

どうぞこれからも亀山神楽団・子供神楽の活動に寛大なご理解を頂き、温かく見守って頂きます様、お願い申し上げます。

『悪狐伝』 あっこでん

インド・中国と世界をまたにかけ、世の民を惑わせ続けた金毛百面九尾の狐は、鳥羽院の時代に、とうとう日本に上陸してきます。この悪狐は玉藻前(たまものまえ)という女性に化けて宮中に入り込み、天皇の寵愛を一身に受けますが、陰陽師(おんみょうじ)安部清明(あべのせいめい)に正体を明かされます。

下野の国、那須野ケ原まで逃げた狐はふたたび玉藻前に化けると、この地のお寺に宿を求めます。お寺の和尚である珍斎は快く迎え入れ、もてなしの味噌を擂り始めますが、正体をあらわした悪狐に食べられてしまいます。

その後、悪狐退治の命を受けた三浦之介、上総之介という弓の名手によって、悪狐もついに射止められてしまうという物語です。

大	太	鼓	―	坂	本	玲	凰
小	太	鼓	―	工	藤	翔	太
手	打	鉦	―	上	駄	智	明
	笛		―	坂	本	輝	空
玉	藻	前	―	早	田	紫	音
三	浦	之 介	―	山	本	啓	太
上	総	之 介	―	中	村	太	智
	狐		―	坂	本	紘	秋
珍		斎	―	森	本	健	二

※出演者は予告無く変更になる場合がございます。
※助成:一般社団法人地域創造